

## 受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「BNYメロン・新興国ソブリン・ファンド(円ヘッジ)」は、2021年8月17日に第124期決算を行いました。当ファンドは、主として、ケイマン籍外国投資信託である「ニッポン・オブショア・ファンズーエマージング・マーケッツ・サイケン・ファンド」および国内籍証券投資信託である「マネーポートフォリオ・ファンド(適格機関投資家専用)」に投資し、安定的な分配金原資の獲得と信託財産の中長期的な成長を図ることを目指して運用を行っております。ここに、第119期から第124期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

- 当ファンドは、投資信託約款において、運用報告書(全体版)に記載すべき事項を電磁的方法により提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記方法により閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。

＜運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法＞  
右記のホームページの「ファンド一覧」を選択いただき、当ファンドの「運用報告書(全体版)」を選択いただくと、閲覧およびダウンロードすることができます。  
なお、過去5年間の運用報告書(全体版)につきましては、「ファンド一覧」画面の右「ファンド情報」欄の一番下の「運用報告書(全体版)過去分」を選択いただくと、閲覧・ダウンロードすることができます。



BNY MELLON  
INVESTMENT MANAGEMENT

# BNYメロン・新興国 ソブリン・ファンド (円ヘッジ)

追加型投信／海外／債券

## 交付運用報告書

第21作成期

作成対象期間(2021年2月18日～2021年8月17日)

第119期(決算日2021年3月17日) 第120期(決算日2021年4月19日)  
第121期(決算日2021年5月17日) 第122期(決算日2021年6月17日)  
第123期(決算日2021年7月19日) 第124期(決算日2021年8月17日)

第124期末(2021年8月17日)	
基準価額	7,385円
純資産総額	371百万円
第119期～第124期	
騰落率	△0.4%
分配金(税込み)合計	120円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入しております。  
(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

### BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号  
丸の内トラストタワー本館

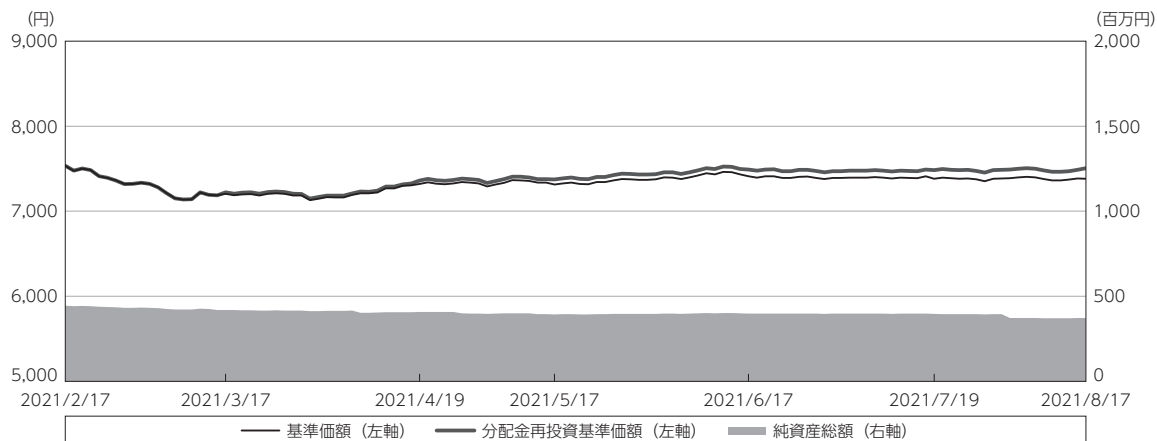
＜運用報告書に関するお問い合わせ先＞  
運用商品開発部

電話番号：03-6756-4600(代表)

受付時間：営業日の9:00～17:00

ホームページ <https://www.bnymellonam.jp/>

作成期間中の基準価額等の推移



第119期首：7,536円

第124期末：7,385円 (既払分配金(税込み)：120円)

騰落率：△0.4% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・2021年4月～6月、米国とユーロ圏の金融当局が緩和政策を当面維持する方針を示したことや、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大が急速に進んだことに対する警戒感が生じたことなどから先進国の国債利回りが低下したこと

(下落要因)

- ・2021年2月～3月、世界的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進行する中、経済正常化への期待が強まって米国債利回りが大幅に上昇し、新興国債券市場にマイナス影響が及んだこと

## 1 万口当たりの費用明細

(2021年2月18日～2021年8月17日)

項 目	第119期～第124期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬	37	0.507	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、7,320円です。
(投信会社)	( 8)	(0.109)	信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(28)	(0.382)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 1)	(0.016)	信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	9	0.123	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監査費用)	( 7)	(0.095)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	( 2)	(0.027)	目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
(その他)	( 0)	(0.001)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	46	0.630	

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

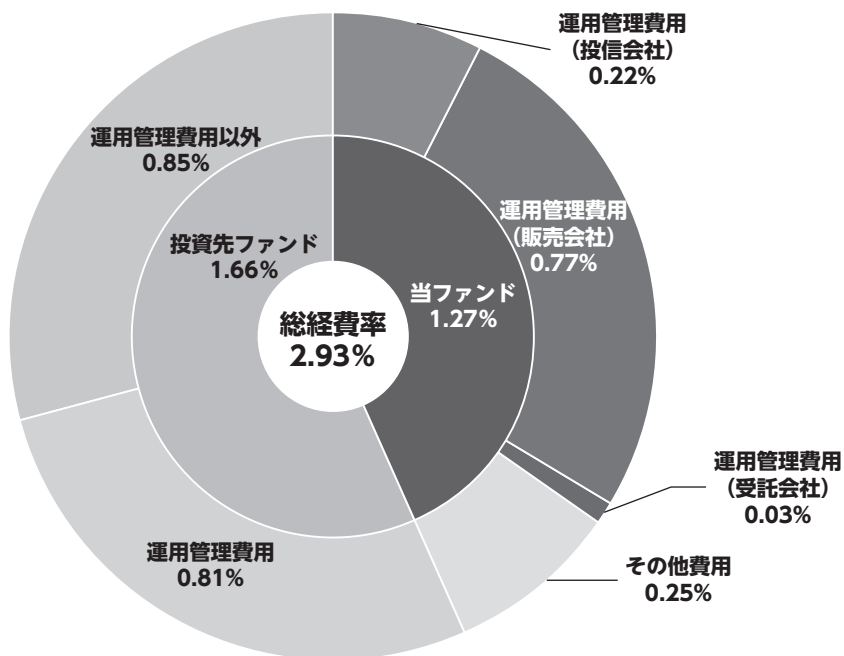
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.93%です。



総経費率 (①+②+③)	2.93%
①当ファンドの費用の比率	1.27%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.81%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.85%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

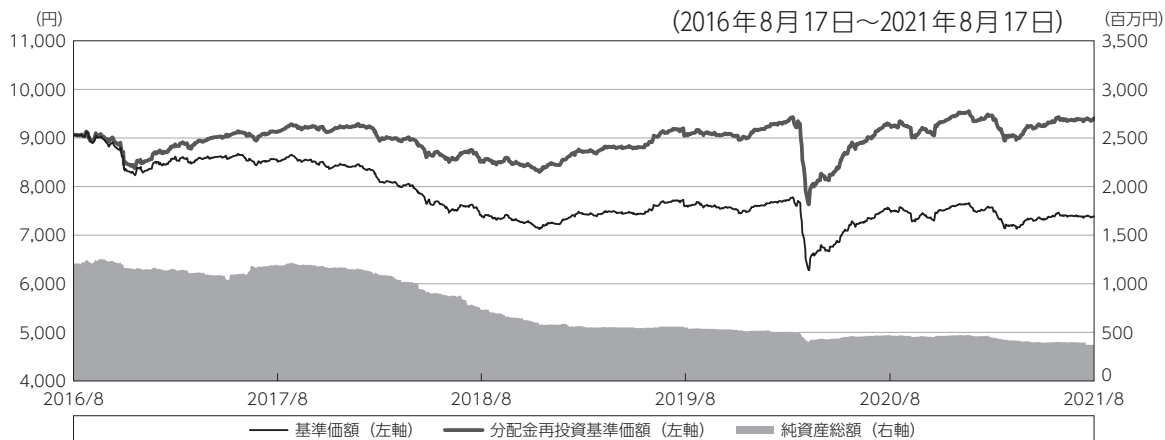
(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。2016年8月17日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2016年8月17日 第64期末	2017年8月17日 第76期末	2018年8月17日 第88期末	2019年8月19日 第100期末	2020年8月17日 第112期末	2021年8月17日 第124期末
基準価額 (円)	9,065	8,510	7,385	7,611	7,515	7,385
期間分配金合計(税込み) (円)	—	600	600	240	240	240
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	0.7	△ 6.5	6.4	2.0	1.5
J PモルガンEMBI Global指数 (円ヘッジベース)騰落率 (%)	—	1.2	△ 5.3	9.2	2.7	2.4
純資産総額 (百万円)	1,188	1,189	732	550	468	371

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) JPモルガンEMBI Global指数(円ヘッジベース)は当ファンドの参考指数です。

参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

### ●参考指数に関して

JPモルガンEMBI Global指数は、米ドル建て新興国債券市場の動向を表す指数です。

当指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

## 投資環境

当作成期、米ドル建て新興国債券指数であるJPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の当期における騰落率は1.1%となりました。日本円は対米ドルで2.9%下落しました。

2021年2月から3月にかけて、世界的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進行して経済正常化への期待が強まり、米国債の利回りが大幅に上昇した影響を受けて新興国債券は下落しました。しかしながら、4月から6月にかけては、米国とユーロ圏の金融当局が緩和政策を当面維持する方針を示唆したことや、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大が急速に進行して警戒感が生じたことなどから先進国の国債利回りが低下し、新興国債券市場も値を戻しました。7月から期末にかけて、金融市場は目立った材料がなく揉み合いが続き、新興国債券市場は小動きとなりました。

JPモルガンEMBI Global指数（円ヘッジベース）の推移



## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」及び「マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）」に対する投資を行い、期を通じて「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」の組入比率を高めに保ちました。

以下は「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」の運用の概況です。

### 国別配分

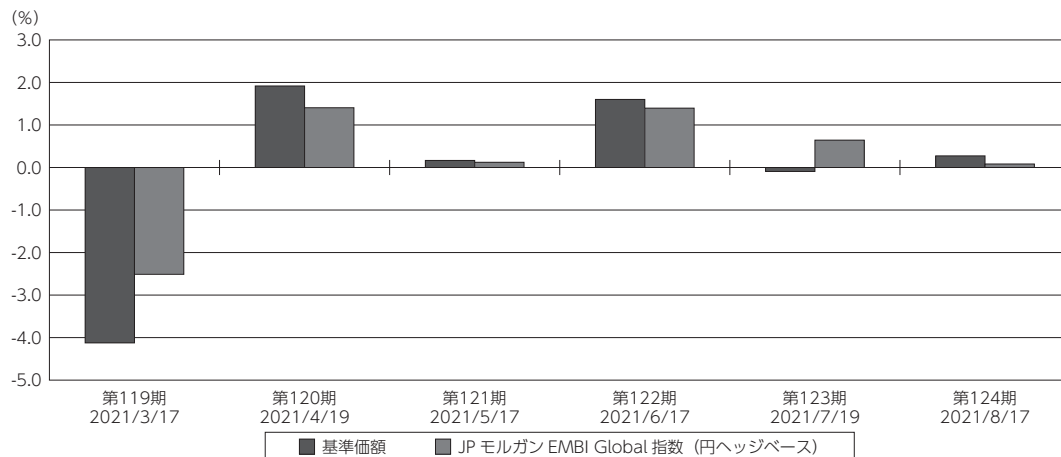
投資国については、多くの国に分散させることを留意しつつ、比較的流動性が良好であったメキシコやインドネシアの配分を高めに維持しました。

### 銘柄選定

組入れ銘柄の選定は、投資対象国の経済情勢、財政の健全性、政治情勢、個別銘柄の格付け、利回り水準、デュレーションなど多くの要因について詳細な分析を行うとともに、ポートフォリオ全体の観点からみて投資魅力度の高い銘柄を選定しました。当作成期末時点における組入れ上位3銘柄は、プルタミナ・ペルセロ（インドネシア）、アリババ・グループ・ホールディング（中国）、カズ・トランスガス（カザフスタン）となりました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、JP モルガン EMBI Global 指数 (円ヘッジベース) です。詳細は4ページをご参照ください。

(注) 当ファンドはベンチマークを設けておりません。

## 分配金

当作成期中の収益分配については、基準価額水準等を勘案し、毎月20円（税込み）、合計120円の分配を行いました。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用致します。

## 分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期
	2021年2月18日～ 2021年3月17日	2021年3月18日～ 2021年4月19日	2021年4月20日～ 2021年5月17日	2021年5月18日～ 2021年6月17日	2021年6月18日～ 2021年7月19日	2021年7月20日～ 2021年8月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.277%	20 0.272%	20 0.273%	20 0.269%	20 0.270%	20 0.270%
当期の収益	16	20	16	20	15	16
当期の収益以外	3	—	3	—	4	3
翌期繰越分配対象額	1,145	1,147	1,143	1,145	1,140	1,136

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

当ファンドでは、引続きファンドの基本方針に則り、「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」を高位に組み入れた運用を行います。

「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」の実質的な運用は、メロン・インベストメンツ・コーポレーションに委託し、主として米ドル建て新興国債券に対する投資を行うと共に、米ドル建ての資産に関しては日本円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図って参ります。

なお、9月1日より、実質的な運用は、インサイト・ノースアメリカ・エルエルシーに委託します。詳細は下記のお知らせをご参照ください。

### (ご参考情報)

下記はエマージング・マーケット・サイケン・ファンドの2021年8月16日現在の上位組入銘柄です。

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率(%)
PERTAMINA PERSER 5.625 20MAY43 REGS	準国債	米ドル	インドネシア	7.2
ALIBABA GROUP HOLD 4.2 06DEC47	社債	米ドル	ケイマン諸島	7.1
KAZTRANS GAS JSC 4.375 26SEP27 REGS	準国債	米ドル	カザフスタン	6.6
SAUDI ARABIA KNGD 3.25 22OCT30 REGS	国債	米ドル	サウジアラビア	6.5
SENEGAL REPUBLIC 6.25 23MAY33 REGS	国債	米ドル	セネガル	6.4
EQUATE CHEMICAL 2.625 28APR28 REGS	準国債	米ドル	オランダ	6.1
GAZPROM PJCS 3.5 14JUL31 REGS	準国債	米ドル	イギリス	6.0
COMISION FED ELE 3.348 09FEB31 REGS	準国債	米ドル	メキシコ	6.0
QNB FINANCE LTD 1.375 26JAN26	準国債	米ドル	ケイマン諸島	6.0
ARAB REP OF EGYPT 5.875 16FEB31 RegS	国債	米ドル	エジプト	5.8

(注) 上記は管理事務代行会社であるSMBC Nikko Bank (Luxembourg) S.A.のデータに基づき作成しております。

(注) 国(地域)については発行国を表示しております。

## ■お知らせ

### ●実質的な運用先について

当ファンドの主要投資対象の一つである「ニッポン・オフショア・ファンズーエマージング・マーケット・サイケン・ファンド」につきましても、「メロン・インベストメンツ・コーポレーション」に運用の指図に関する権限を委任しておりましたが、2021年8月31日の営業終了後、同じBNYメロン・グループ傘下の運用会社である「インサイト・ノースアメリカ・エルエルシー」に債券運用に関する事業を譲渡し、2021年9月1日からは、「インサイト・ノースアメリカ・エルエルシー」が運用を行います。当該変更による、実質的な運用に関する運用哲学、運用プロセスに変更はございません。



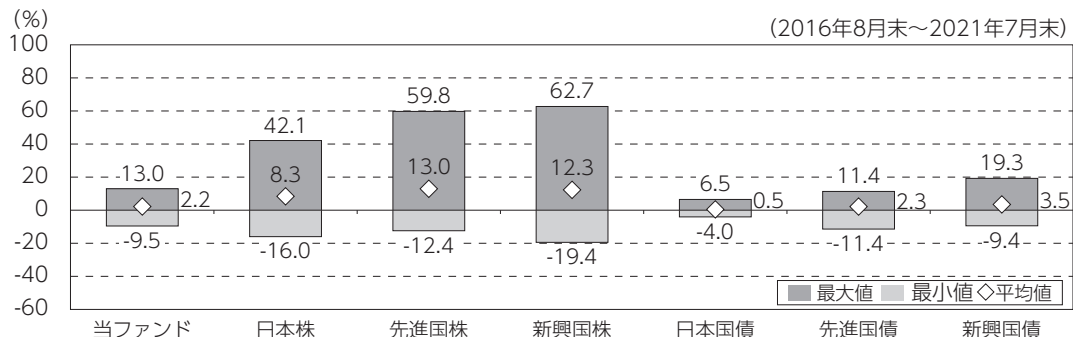
## ■当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限
運用方針	主に投資信託証券に投資を行い、安定的な分配金原資の獲得と信託財産の中長期的な成長を図ることを目指して運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	ケイマン籍外国投資信託である「ニッポン・オフショア・ファンズーエマージング・マーケット・サイケン・ファンド」(注) および国内籍証券投資信託である「マネーポートフォリオ・ファンド (適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①ニッポン・オフショア・ファンズーエマージング・マーケット・サイケン・ファンドの組入比率は高位を保つことを基本とします。</p> <p>②ニッポン・オフショア・ファンズーエマージング・マーケット・サイケン・ファンドは、主として米ドル建ての新興国の政府、政府機関もしくは企業の発行する債券（エマージング・マーケット債券）に投資することにより、安定分配のための利息収入の獲得および信託財産の中長期的な成長を図ることを目指します。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行います。</p> <p>④市況動向、資金動向その他の要因等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
分配方針	毎決算時（原則として、毎月17日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として、基準価額水準等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

(注) 本書において、「エマージング・マーケット・サイケン・ファンド」という場合があります。

## (参考情報)

### ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2016年8月から2021年7月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

### 《各資産クラスの指数》

#### 日本株・・・東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社東京証券取引所に帰属します。

#### 先進国株・・・MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。

#### 新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

#### 日本国債・・・NOMURA - BPI国債

野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA - BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

#### 先進国債・・・FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE Fixed Income LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

#### 新興国債・・・JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド (円ベース)

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

## ■当ファンドのデータ

### 組入資産の内容

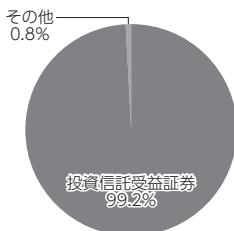
#### ○組入上位ファンド

(2021年8月17日現在)

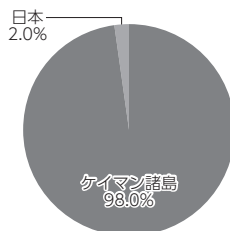
銘柄名	第124期末
	%
エマーシング・マーケット・サイケン・ファンド	99.2
マネーポートフォリオ・ファンド(適格機関投資家専用)	0.8
組入銘柄数	2銘柄

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。  
 (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

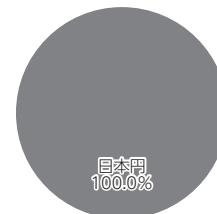
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。  
 (注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

### 純資産等

項目	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末	第124期末
	2021年3月17日	2021年4月19日	2021年5月17日	2021年6月17日	2021年7月19日	2021年8月17日
純資産総額	419,846,547円	407,566,073円	393,964,836円	399,184,882円	396,278,465円	371,943,526円
受益権総口数	582,683,471口	556,584,001口	538,576,633口	538,587,395口	536,575,943口	503,666,841口
1万口当たり基準価額	7,205円	7,323円	7,315円	7,412円	7,385円	7,385円

(注) 当作成期間中(第119期～第124期)における追加設定元本額は938,911円、同解約元本額は88,268,341円です。

## 組入上位ファンドの概要

### ◆エマージング・マーケット・サイケン・ファンド

【基準価額の推移】



(注) 基準価額は1万口当たり。当ファンドは毎月分配を行っているため、上記の基準価額は分配金を全額再投資したものと計算したのですが、実際には分配金は再投資されませんので、ご注意ください。

【1万口当たりの費用明細】

(2020年2月1日～2021年1月31日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
運用管理費用	63	0.826
運用管理費用以外の費用	66	0.868
取引手数料	2	0.023
合 計	131	1.718

(注) 運用管理費用は、管理報酬、管理事務代行/保管会社報酬、受託会社報酬の合計です。

(注) 比率＝期中の費用額/期中の平均純資産総額。金額＝比率×期中の平均基準価額。

上記の前提条件で算出したものであるため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率、金額と異なります。

(注) 当ファンドの本書作成時点で開示されている直近の会計年度末は2021年1月31日です。

【組入上位10銘柄】

(2021年1月31日現在)

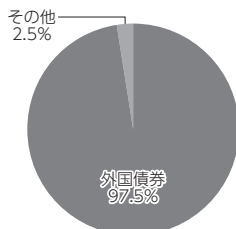
	銘 柄 名	業種/種別等	通 貨	国(地域)	比 率
					%
1	VNESHECONOMBANK 6.8 22NOV25 REGS	準国債	米ドル	アイルランド	6.5
2	PERTAMINA PERSER 5.625 20MAY43 REGS	準国債	米ドル	インドネシア	5.7
3	ALIBABA GROUP HOLD 4.2 06DEC47	社債	米ドル	ケイマン諸島	5.4
4	MEXICAN UNITED STATES 4.5 22APR29	国債	米ドル	メキシコ	5.3
5	KAZTRANS GAS JSC 4.375 26SEP27 REGS	準国債	米ドル	カザフスタン	5.3
6	SAUDI ARABIAN OIL 3.5 16APR29 REGS	準国債	米ドル	サウジアラビア	5.1
7	SENEGAL REPUBLIC 6.25 23MAY33 REGS	国債	米ドル	セネガル	5.1
8	SAUDI ARABIA KNGD 3.25 22OCT30 REGS	国債	米ドル	サウジアラビア	5.0
9	MUMTALAKAT SUKUK 5.625 27FEB24	準国債	米ドル	ケイマン諸島	5.0
10	PERUSAHAAN LIS 4.375 05FEB50 REGS	準国債	米ドル	インドネシア	4.9
	組入銘柄数			35銘柄	

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

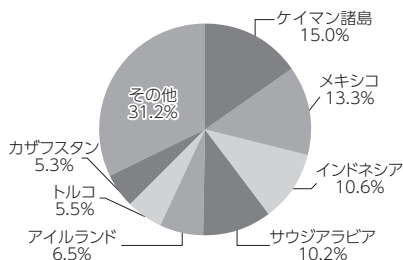
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

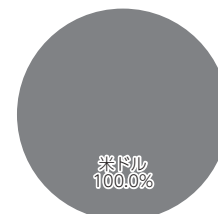
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

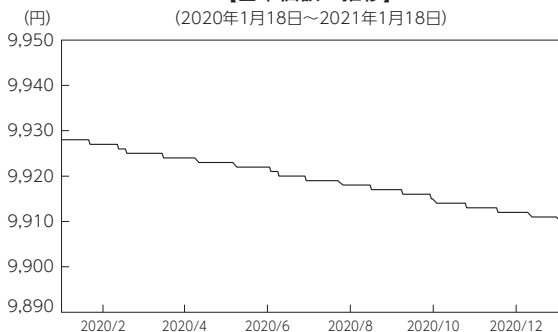


(注) 通貨別配分は債券部分を100%として当社が計算した構成比です。

## ◆マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）

### 【基準価額の推移】

(2020年1月18日～2021年1月18日)



### 【1万口当たりの費用明細】

(2020年1月18日～2021年1月18日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 信託報酬 (投信会社)	3 (2)	0.033 (0.021)
(販売会社)	(1)	(0.007)
(受託会社)	(1)	(0.006)
(b) その他費用 (その他)	4 (4)	0.037 (0.037)
合 計	7	0.070

期中の平均基準価額は、9,919円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、2ページをご参照ください。  
 (注) 当ファンドの決算は、年1回であり、直近の決算期末（第11期末）は2021年1月18日です。

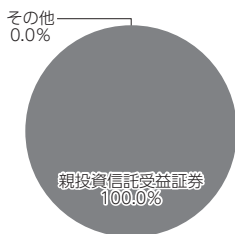
### 【組入上位ファンド】

銘 柄 名	第11期末
	%
マネーポートフォリオ・マザーファンド	100.0
組入銘柄数	1銘柄

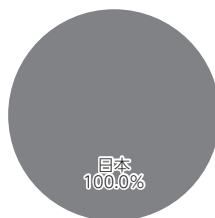
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

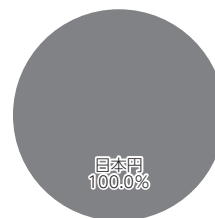
### 【資産別配分】



### 【国別配分】



### 【通貨別配分】



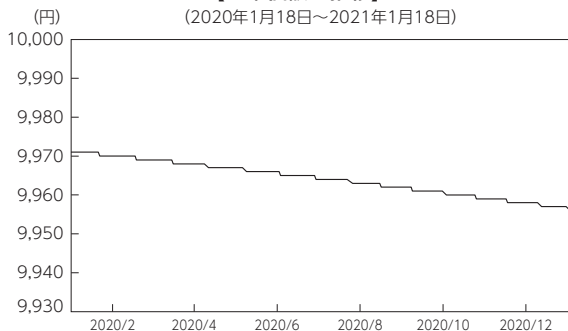
(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

<ご参考> マネーポートフォリオ・マザーファンド

【基準価額の推移】

(2020年1月18日～2021年1月18日)



【1万口当たりの費用明細】

(2020年1月18日～2021年1月18日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (その他)	円 4 (4)	% 0.037 (0.037)
合計	4	0.037

期中の平均基準価額は、9,964円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、2ページをご参照ください。  
(注) 当ファンドの決算は年1回であり、直近の決算期末は2021年1月18日です。

【組入上位10銘柄】

(2021年1月18日現在)

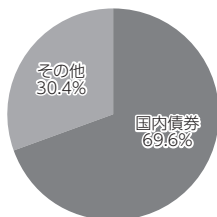
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 第882回国庫短期証券	国債	日本円	日本	69.6%
2 -	-	-	-	-
3 -	-	-	-	-
4 -	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-
7 -	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-
組入銘柄数		1銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

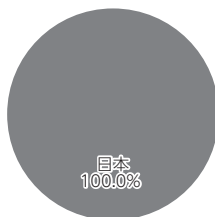
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

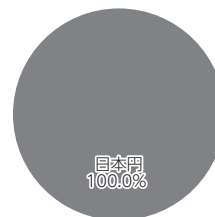
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。